

ハンディ③ 人見知り弁護士

西村國彦さん

# ゴルフの旅人

クラブを持てば世界は友だち

第17回

米・不動産王

## D.トランプがつくった話題のコースをまわってきた

Nishimura Kunihiko

1947年生まれ。東京大学卒。弁護士。プレーヤーの立場からゴルフ場再生に取り組んでいる。04年ニューセントアンドリュースGCジャパンのクラチャンに。現在はHC3

### ア

メリカンドリームは、まだ表面的には繰り返されていく。大金持ちD.トランプの名前は有名だ、皆さんも、ニューヨーク・マンハッタンのトランプタワーや隣のニュージャージー州アトランティック・シティ(注1)にあるホテルカジノを知ってるはず。

03年からはアプレンティス(注2)というテレビの人気番組にも出て、視聴率を稼いでいる。「ユー・アー・ファイアード」(お前はクビだ)とトランプが叫ぶのが受けたのだ。

そのトランプは、全米各地で豪華ゴルフ場もつくっている。今回取り上げたニューヨーク・ウエストチェスターのほか、LAにパブリックコースを、ニュージャージーとフロリダにメンバーコースをつくっている。どれも、トランプが言うには、ゴルフでつくるビルと同じく、ワールドクラス級のものばかり。

そんなニューヨークのコースができたというので、04年、クラブハウスができる前だけと、行ってみた。マンハッタンから車で近郊のウエストチェスター郡へ向かうこと30分。コースに着くと、そこは別世界が広がる。

フルバックから7291ヤード、コ



(右)はトランプが作ったアトランティックシティのカジノ(上)はお気に入りのキャディとトランプ愛用のゴルフバッグ



スレート(注3)77・8、スロープレート(注4)153というモンスタークコースが完成していたのだ。あれあれ、確かスロープレートの上限は155だったはずだから、ここも初心者に難しいゴルフ場なのかな。いやコースレートもメッチャ高いので、プロやシングルにも難しいのだろう。フルバックのコースレートには敬

ところがインコースは、なかなかトリッキー。谷越えあり。狭いホールあり。急にパーがとれなくなったところに、名物ホールのパー3ナイアガラへ。日本の鳳琳CCや伊豆GCにも大きな滝はあるが、大きな谷と池越えの200ヤードのグリーン背後に、ばかでかい滝があるのはビックリ。よく見ると、グリーン手前の池の手前にも滝があり、滝は2段ある。トランプの仕掛けに圧倒され、後半は平凡なスコア。トータルはまあまあなの79。

仮設のクラブハウスで食事させてもらったが、この食事がまたまた一流のものでおいしい。そのうちレストラン入り口のところに、Dトランプの名前入りのキャディバッグが置かれた。ウェイターに聞くと、時々トランプさん、リムジンで来てプレーするという。

海辺のLAのコースはビート・ダイ設計、こちらはジムとトミーの二人のフアジオの設計だ。池越えショットが7回、池に沿って曲げられないホールが3つあるし、バンカーもよく効いているので距離以上に難しい。ところがあとから聞いたのだが、なんと彼は今や銀行管理の身だそう。銀行借入ががさんで、もう実権はないらしい。でも日本と違い、アメリカ社会はそういうバブル紳士を犯罪者扱いなどはない。むしろテレビなどで人気者というキャラクターを最大限利用して、不良債権化を食い止め、プロジェクトを完成し、商品化してしまうのだ。

成功者の足ばかり引張ってみんな不幸になる日本と、失敗しても失敗者のいいところを利用してみんな盛り上げ、みんなハッピーにするアメリカ社会の違いは大きい。



滝の後にはバンカー攻め。左ドッグで打ち上げの上、前後左右にバンカー群



ゴルファーの度肝を抜くトランプ自慢のパー3。そこには巨大な滝が……



ソレンスタムも7を打ったという10番は谷越えのセカンドショットが難しい



練習場も豪華版。グリーンに旗までの距離が表示。芝から打てるのがいい

(注)①ニュージャージー州の海岸に広がるカジノのまち。海沿いのボードウォーク沿いにホテルが並ぶ。②見習いとか実習生の意味だが、トランプが候補者の中から毎週脱落者を、例のセブで決定する。③HCゼロのゴルファーがプレーしたときの期待されるスコアを数値化したもの。日本もこれを採用する。④全米ゴルフ協会USGAが開発した、一般ゴルファーにとってのコース難易度を算出する尺度